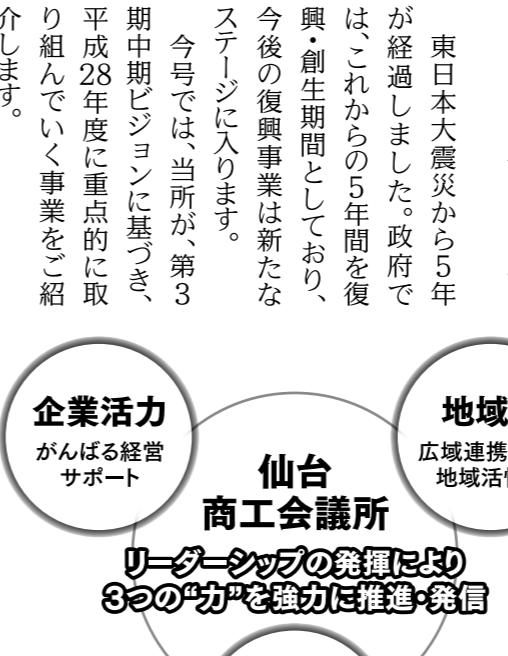


地域総合経済団体としての 力を發揮した

震災復興・ 地方創生の 実現

東日本大震災から5年
が経過しました。政府では、これから約5年間を復興・創生期間としており、今後の復興事業は新たなステージに入ります。

今号では、当所が、第3期中期ビジョンに基づき、平成28年度に重点的に取り組んでいく事業を紹介します。



01 企業活力

販路開拓、交流拡大、
経営支援、人材育成など、
多様なメニューで
がんばる企業をサポート



1. 地方創生のモデルとして復興をけん引する販路回復・開拓事業の展開

- 「伊達な商談会」や商談後のフォローアップ事業、テーマ別セミナーにより商品開発力・販売力強化を一貫して支援します。
- 「東北復興水産加工品展示・商談会2016(6月7日・8日)」をはじめ、首都圏等で行われる見本市・展示会への参加、中小企業の海外向け販路開拓など新たな取引先の創出を支援します。

2. 地域企業に寄り添った伴走型経営支援の実施

- 当所が国の認定を受けた経営発達支援計画に基づく「ワンランク上の付加価値の高い経営の実現を目指した支援を行います。
- 小規模事業者向け「マル経」融資制度、「小規模事業者経営発達支援資金」など、地元・政府系金融機関との連携による資金繰り相談を通じた経営改善支援を行います。
- 地元企業の雇用を支援する「会員企業と大学等との就職情報交換会(仮称)」を実施します。
- 行政・大学などとの連携により首都圏からのU-Jターンを促進します。
- 若者や女性、高齢者、外国人など多様な人材活用を行います。

3. 優秀な人材確保に向けた地元中小企業への雇用支援

- 「小規模事業者持続化補助金」や「ものづくり補助金」など各種施策の周知と計画策定を支援します。
- 創業・第一創業、事業承継(M&A含む)、経営革新など高度な経営課題の解決支援を行います。
- 消費税率引き上げ時の円滑な転嫁対策や軽減税率の導入などに関する普及啓発と、専門家による相談窓口の設置・対応を行います。

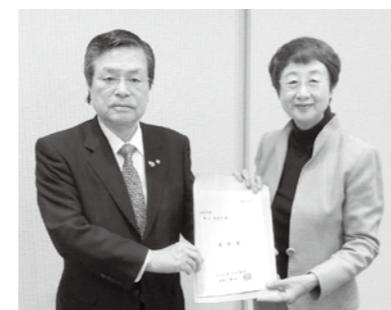
02 地域力

地域資源を活用した
賑わいを創出、
活気あふれる仙台の魅力を



03 組織力

ネットワーク・
組織力を生かし、
会員の声を反映した
政策提言・要望活動を強化

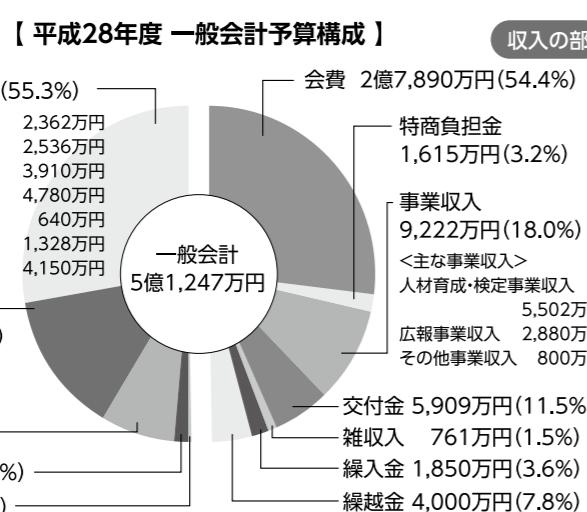


5. 地域総合経済団体としての 政策提言・要望活動の展開

- 地方創生に向けた中小企業振興、地域経済活性化、経済活動の基盤となる各種インフラ整備・機能拡充・利便性向上等の誘致に関する要望を行います。
- 被災地の現場に即した諸施策実現のための要望を行います。
- 役員・議員の意見集約による政策提言を行います。

6. 組織強化と財政基盤強化、 会員ニーズを反映した事業の展開

- 役員・議員の改選を行います。
- 1万会員の達成に向けた役員・議員・職員一体の会員増強活動を展開します。
- 会員満足度の向上、新会員の会員事業利活用促進、地域社会に対する発信力強化を通じた商工会議所への理解増進に努めます。
- 役員・議員、全会員が所属する部会および若手経営者・女性経営者等の参画による活発な組織運営を行います。



- 国内外からの交流人口拡大を目指し、国際会議・学会等(MICE)の受入環境や、市民によるおもてなし、地域商店街等における受入態勢を整備します。
- 東北におけるグローバル・ゲートウェイとしての仙台空港の機能強化を図り、新規定期路線開設、東北各地とのアクセス強化などを推進します。
- 「G7仙台財務大臣・中央銀行総裁会議(5月20日・21日)」、「東北六魂祭(6月25日・26日、青森市)」、北米における観光物産PR事業、訪韓・訪台ミッション等を通じて、東北一體となったプロモーション活動を展開し、風評払拭・誘客拡大を推進します。
- 北海道新幹線開業を通じた東北・北海道および首都圏との連携強化を進めます。
- 「都心エリア活性化都まちづくり懇話会」設置による、仙台都心エリアの大学と商店街、地域住民、産業界との対話・連携を強化します。
- 市立病院跡地への学術交流拠点整備の推進等を通じた「学都まちづくり」を推進します。

次ページでは、本年度から3カ年の仙台・宮城・東北地域の主な動向をご紹介しています。

今後3カ年の仙台・宮城・東北地域の主な動向

28年度(2016年度)

★…商工会議所関連の動き

4月	<ul style="list-style-type: none">・東北医科薬科大学医学部開学・東北大学病院が国家戦略特区の規制緩和を活用し、医療機器開発の迅速化へ(全国2例目)・登米志津川道路一部区間(登米東とIC～三滝堂IC:2.0km)開通予定(4/16)
5月	<ul style="list-style-type: none">・G7仙台財務大臣・中央銀行総裁会議(5/20～21:秋保地区)
6月	<ul style="list-style-type: none">★東北復興水産加工品展示商談会2016(6/7～8:仙台国際センター)★東北六魂祭2016(6/25～26:青森市)
7月	<ul style="list-style-type: none">・仙台空港完全民営化(7/1)・青森県・函館デスティネーションキャンペーン(7～9月)・仙台市立病院跡地(青葉区五橋:1.8ha)売却先公募 ※10月事業者提案提出、12月優先交渉権者決定、H29年3月売買契約締結予定
9月	<ul style="list-style-type: none">・東北学院大学土樋キャンパス北地区新校舎オープン
10月	<ul style="list-style-type: none">・第71回国民体育大会[いわて国体](10/1～11)
時期未定	<ul style="list-style-type: none">★東北6市連携による「ライジング・トウホク・フードフェア」(北米での開催)・元寺小路福室線「宮城野橋(通称:X橋)工区・五輪工区」開通予定・仙台パルコ新館開業予定(初夏)・東北大学雨宮キャンパス内「農学部等」が青葉山新キャンパスへ移転・登米志津川道路全線開通予定・矢本石巻道路(石巻河南IC～桃生豊里IC:14.1km)4車線化工事完了予定(H28年度末)
その他	<ul style="list-style-type: none">・仙台市が「東京オリンピック・パラリンピック」イタリア選手等と交流を行なうホストタウン事業を開始(2021年度まで)※県内その他、蔵王町がパラオのホストタウン

29年度(2017年度)

4月	<ul style="list-style-type: none">・シルク・ドゥ・ソレイユ「トーテム」公演(4月～:仙台ビッグトップ)
7月	<ul style="list-style-type: none">・第41回全国高等学校総合文化祭(7/31～8/4:宮城県) ※13万人参加見込・全国高等学校総合体育大会(南東北インターハイ)(7/28～8/20:宮城県、山形県、福島県)
9月	<ul style="list-style-type: none">・第11回全国和牛能力共進会(9/7～11:仙台市) ※39万人来場見込
2月	<ul style="list-style-type: none">・東北大学雨宮キャンパス跡地(9.3ha)イオンモールへ引き渡し
時期未定	<ul style="list-style-type: none">・JR東日本(仮称)仙台駅東口開発計画「宿泊施設(地上14階・地下2階)・業務施設(地上14階)」等完成予定(～30年度)・NHK仙台放送局移転・運用開始予定・仙台医療センター移転・開院予定(7月以降;宮城野原公園総合運動場内)・JR常磐線「相馬～浜吉田(亘理町)」間運転再開予定(春季)・三陸沿岸道路「南三陸道路(志津川IC(仮)～歌津IC(仮):7.2km)」全線開通予定・三陸沿岸道路「本吉気仙沼道路」一部開通予定

30年度(2018年度)

時期未定	<ul style="list-style-type: none">・気仙沼「大島架橋」完成予定(橋長356m)・宮城県における防災集団移転促進事業完了・東北中央自動車道「山形～相馬」間一部区間(※)を除き開通予定 ※一部区間…福島北JCT(仮)～霊山IC(仮):12.2km
その他	<ul style="list-style-type: none">・支倉常長 慶長遣欧使節 帰国400周年